

2015年8月10日発行

# サポセン和歌山

更生保護サポートセンター和歌山：〒640-8157 和歌山市8番丁4-8番丁館3

発行責任者：  
和歌山保護司会会長  
編集：企画調整保護司

TEL：073-460-9298  
FAX：073-425-1301

E-mail：saposen\_w@ares.eonet.ne.jp



## 第65回“社会を明るくする運動”街頭啓発活動 雨の中、JR和歌山駅頭で各界推進委員多数が参加!

今年は県市合同で開催。初参加の団体もタスキを着け雨天の中実施。



### 尾花市長も 「笑顔」と「一声」添えて 啓発活動に汗流す。

去る7月1日、午前7時30分よりJR和歌山駅頭において第65回の社会を明るくする運動の街頭広報活動が実施された。

今回から、久しく行なわれていなかった県市合同での開催となり、参

加した推進委員全員が、新たに調製された所属団体名入りのタスキをつけ雨の中、広報活動に汗を流した。

広報活動終了後の午前8時10分より“わかちか広場”において宮本犯罪予防部会長の司会進行で恒例のメッセージ伝達式が行なわれた。

伊藤観察所長の開会の言葉で開会され、今年は桂枝曾丸・社明大使より「総理大臣メッセージ」を県知

事代理（栗山環境生活部長）に。県知事メッセージは尾花和歌山市長にそれぞれ手渡された。

挨拶には高森和歌山地方検察庁検事正、県・市社明推進委員長の県知事（栗山部長）並びに尾花和歌山市長の三氏が立ち、参加者は最後まで聞き入っていた。

県・市推進委員会副委員長の小西和歌山県保護司会連合会会長の閉会挨拶で8時50分に終了した。参加者総数は228名であった。



## メッセージ伝達式

### ●参加者内訳●

県/市 26名・観察所 8名・保護司会 115名・更生保護女性会 48名・BBS 1名・市保護観察協会 1名・県推進委員会 17名・市推進委員会 14名・きいちゃん 4名・社明大使 1名 合計 228名



写真1: 総理大臣メッセージを受ける県知事代理

写真2: 開会の言葉を述べる伊藤観察所長

写真3: 挨拶を述べる高森検事正

## 第65回 社会を明るくする運動 西支部ミニ集会

- 平成 27年 7月 9日(木)
- 若宮八幡神社

去る7月9日(木)、台風9号・10号・11号の動きも定まらぬ中、梅雨の晴れ間に恵まれ、若宮八幡神社様のご好意により会を開催することができました。

当日は、更生保護女性会より26名・民生委員会より10名・保護司会より16名、計52名の出席をいただきました。

和歌山保護観察所倉谷企画調整課長様の「更生保護の心」と題した講演をお聞きしました。

最初に『再犯防止のために～』という十数分ほどのビデオを鑑賞した後、約40分にわたり更生保護について「地域のチカラ」「おかえりの心」「仕事を通じて得る地域の絆」等々の項目について、講師の幼少頃の思い出話や、10数年間飼っていた愛犬の死にまつわる話なども交え、参加された皆さまにも、“あるある”の心持で聞き入り、和やかな雰囲気の中にミニ集会は閉会となりました。

出席いただいた皆さま、本当にありがとうございました。(支部事務局)



平成27年度 南支部「社明講演会」開催報告 ■7月14日(火) ■紀の国志学館  
 「特殊詐欺の現状と防止対策について」 講師：和歌山西警察署・生活安全課長 加藤 志保 様

7月14日(火)午後2時より南支部恒例の社明月間の講演会をおこなった。今回は、和歌山西警察署生活安全課長の加藤志保様を講師にお迎えし「特殊詐欺の現状と防止策について」の演題で講演をいただいた。

生活安全課初の女性課長さん、そして若くて美人ということで、猛暑の中にもかかわらず各校区から80名近くの方に出席いただいた。

参加いただいた皆さまは、”身近なこと、いつ自分に起きるかわから



ない自分の問題“として受け止めメモ等をとられ、熱心に聴いてくださった。被害に遭わないように、しっかり学習しておこうという風な熱気

を感じた。体験からの具体的なお話であり、強い説得力があった。

1時間余りの学習をされた多くの方は、満足げな足取りで会場を後にされた。(犯罪予防部長・杉谷 記)



ペンを手に熱心に耳を傾ける

東支部・社明強調月間の活動

「みやまえまつり」他で啓発活動に汗流す!!

7月18日・宮前小学校校庭



宮前小学校育友会主催の「みやまえまつり」に地区保護司・更生保護女性会らが、社会を明るくする運動について、また、民生・児童委員会は生活困窮者支援法への理解と協力

を求めて啓発活動を実施しました。

当日の祭りへの参加者は、主催者発表で900名以上とのこと。大変な賑わいで、啓発活動で用意した支部購入の啓発物品(うちわ・ボールペン・啓発リーフレット・ウエットティッシュ)は、瞬く間に配付終了となりました。

配付終了後、祭り会場の安全パトロールと校内見回りに汗を流した。活動に参加したのは、保護司13名 更生保護女性会会員10名・民生委員25名・その他5名でした。

なお、JR及び私鉄沿線各駅頭においても、地区担当保護司らが啓発活動を展開しました。

◆「伊太祁曽神社・輪くぐり」でも啓発活動を展開

7月30日午後6時より1時間、伊太祁曽神社において恒例の社明啓発活動を実施しました。参加者は担当地区保護司6名、更生保護女性会会員10名、他1名(元保護司)の17名でした。(東支部・小西 記)



▲伊太祁曽神社の活動に参加した皆さま

北支部の活動報告

パームシティで街頭啓発をしました。

平成27年7月18日

北支部では、社明運動行事の一つとして7月18日11時からパームシティで、支部保護司29人が参加し、買い物客に対し、うちわ・ティッシュ等を配付して「社会を明るくする運動」の広報活動をしました。

前日までは、台風の余波で雨が降ったりしたのですが、この日は天候が回復し、暑い中で文字通り広報活動に汗を流しました。



▲活動を終えて…全員集合、お疲れさま!



ミニ集会も開催しました・・・

7月29日午後1時30分から湊文化会館で湊地区保護司主催のミニ集会が開催されました。

当日は非常な暑さの中、一般の方39人を含め70人の参加があり、和歌山保護観察所・倉谷課長の講話「更生保護の移り変わり」に聞き入り、盛会のうちに終了しました。

(北支部・宮本 記)

皆さまよろしく  
お願い致します。

# 新任保護司研修も終了 意欲溢れる七人の方が仲間!

・平成27年3月12日付委嘱：3名 ・6月13日付委嘱：4名

平成27年3月と6月に新任保護司の委嘱が行なわれ7名の新任保護司が誕生しました。これにより、和歌山保護司会の会員総数は203名、充足率は96.2%（平成27年6月13日現在）となりました。



雑賀 万希子

さいか まきこ

東支部（3月12日）  
総務部会

知らない事ばかりなので、少しずつ勉強していきたいと思っています。皆さま、どうぞよろしくお願い致します。



熊崎 訓自

くまざき くんじ

西支部（3月12日）  
協力組織部会

●モットー：  
愛情・信頼・感謝この言葉をいつも心して人生を送っていけるようにしています。



柑本 敏和

こうじもと としかず

東支部（3月12日）  
研修部会

保護司という職は、本当に自分に務まるのか少々不安も感じております。これから精進してまいりますので、よろしくお願い致します。



川西 万貴子

かわにし まきこ

南支部（6月13日）  
犯罪予防部会

見下ろさず媚びることなく寄り添う関係でありたい。相手のことを評価して敬いながらお互いに歩み寄る努力を。よろしくお願い致します。



中谷 晃也

なかたに てるや

南支部（6月13日）  
協力組織部会

まだ何が分からないのかがわからない状態ですが、皆様のお力をお借りして一歩ずつ前に進んで参ります。よろしくお願い致します。



山下 二美

やました ふみ

南支部（6月13日）  
総務部会

『心を洗って香とし、体を恭(ツツ)んで花とす』の空海の言葉を胸に日々を暮らしています。お役に立てることを精一杯させて頂く所存です。



前原 壮行

まえはら たけやす

北支部（6月13日）  
協力組織部会

新任の保護司として、先輩方のご指導を受けながら、対象者が一歩でも前に進めるよう支援をしていきたいと思っています。

## 行事「お知らせ」掲示板

①平成27年度更生保護女性会・協力雇用主会との合同研修会  
・とき 平成27年9月14日(月)  
15時30分〜  
・ところ 紀三井寺はやし

②平成27年度和歌山保護司会  
合同自主研修会（体験発表）  
・とき：11月8日(日)13:30〜  
・ところ：和歌山中央コミセン

③ふれあい人権フェスタ2015  
映画上映会  
・とき：11月14日(土)  
・ところ：ビッグホール 軽運動場

## サポートセンター からの お知らせとお願い

月に2回・休日開館しています。（原則：第2・第4日曜日）  
対象者等との面談や支部行事等で利用を希望される方は、遠慮なくお申し出ください。

開館曜日・時間等については、可能な限りご要望にお応え致します。

サポートセンター和歌山  
TEL073-460-9298